

木材市況(久万広域森林組合久万市場)

木材を取り巻く情勢は依然厳しい状態が続いておりますが、最近の販売傾向といたしましては低質材が比較的安定した価格で取引されております。それに反して高質材(枝打ち材)の価格低下が著しく、一般材とあまり大差のない状態になってきているのが現状です。

そのような状況でも、久万地区は他の地区に比べて出材が良好で、買い方さんも増えております。

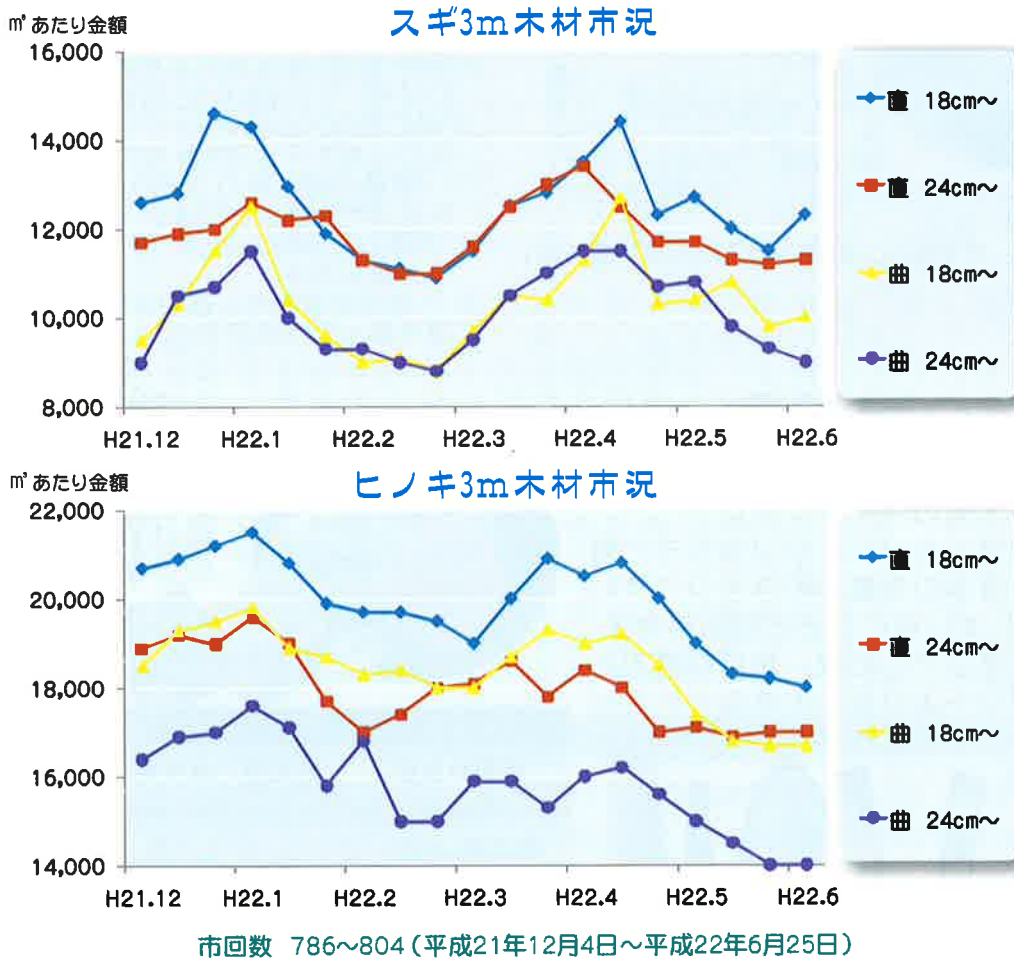
さらに価格の面でも、昨年と比較して平均単価で2,300円以上高く取り引きされております。

最後に今後の見通しですが、近年の住宅着工件数の減少に伴い製品需要が伸び悩んでいる点是否めませんが、他の地区の原木不足により、今後も当市場の買い方さんは増えると思われま

す。活性化プロジェクト事業拡大による出材量の増加は見込んでおりますが、林業家の皆さまも当市場への出荷をよろしくお願い申し上げます。



記念市のように



原木取扱量推移・・・当市場は順調に取扱量を増やしています。

